



【平成25年度 文部科学省】
 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業
**「福島県発の災害に強く自立共生が可能な
 住環境の創成に関する研究」**
 に関する報告会

**参加費
無料**

サステナブルふくしま

開催日時

平成**26**年**6**月**12**日(木)
 14:40~17:40

場 所

日本大学工学部
 ハットNE 3階 AV教室



土木工学科 教授 岩城 一郎
 土木工学科 教授 中村 晋
 土木工学科 准教授 子田 康弘
 土木工学科 准教授 仙頭 紀明
 土木工学科 准教授 中野 和典



建築学科 准教授 浦部 智義
 建築学科 准教授 ガンブンタラ
 機械工学科 教授 柿崎 隆夫
 機械工学科 教授 橋本 純
 機械工学科 教授 佐々木 直榮



機械工学科 准教授 伊藤 耕祐
 機械工学科 助教 高岡 大
 生命応用化学科 教授 加藤 隆二
 生命応用化学科 教授 春木 満
 生命応用化学科 教授 平山 和雄

プログラム

司会:日本大学工学部機械工学科 教授 橋本 純

- 14:40-14:45 挨拶 工学研究所 次長 柿崎 隆夫
- 14:45-15:00 プロジェクトの概要と活動報告
私立大学戦略的研究基盤形成支援事業代表
 日本大学工学部土木工学科 教授 中村 晋
- 15:00-15:10 課題1「エネルギー自立環境共生型住環境の創成」の概要
日本大学工学部機械工学科 教授 柿崎 隆夫
- 15:10-15:20 住宅基礎用鋼管杭を用いた浅部地中熱利用システムの開発
機械工学科 准教授 伊藤 耕祐
- 15:20-15:30 高効率有機系太陽電池の開発のための要素技術の開発
生命応用化学科 教授 加藤 隆二
- 15:30-15:40 水耕栽培における植物の成長と成分に及ぼす培地と培養液の影響
生命応用化学科 教授 平山 和雄
- 15:40-15:50 高性能堆肥に含まれる微生物からのバイオマス分解酵素遺伝子の取得
生命応用化学科 教授 春木 満
- 15:50-15:55 ハッシブデザインコンセプトに基づく住環境デザインの確立
建築学科 准教授 浦部 智義
 機械工学科 助教 高岡 大
- 15:55-16:10 緑化の抗ヒートアイランド機能強化に関する研究
機械工学科 教授 橋本 純
 土木工学科 准教授 中野 和典
- 16:10-16:20 休憩
- 16:20-16:30 課題2「災害に強い住環境を支える住宅基礎と生活基盤の創成」の概要
主査 土木工学科 教授 岩城 一郎
- 16:30-16:45 住宅基礎の免震化に向けた基礎的検討
建築学科 准教授 ガンブンタラ
 土木工学科 准教授 仙頭 紀明
- 16:45-17:00 震災アーカイブスの構築と活用-生活基盤の劣化・震災分析
土木工学科 教授 中村 晋
 土木工学科 准教授 子田 康弘
- 17:00-17:10 福島県発のインフラ長寿命化策
土木工学科 教授 岩城 一郎
- 17:10-17:35 ディスカッション:ロハスの工学を用いた日本大学工学部の取り組み
 -1st ステージから2nd ステージを見据えて(Part 2)-
進行:中村 晋
- 17:35-17:40 閉会 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業代表 中村 晋



主催:日本大学工学部 工学研究所

[平成25年度 文部科学省] 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業

「福島県発の災害に強く自立共生が可能な住環境の創成に関する研究」に関する報告会

参加費
無料

開催日時 平成26年6月12日(木) 14:40~17:40

場所 日本大学工学部 ハットNE 3階 AV教室

申込期限 平成26年6月6日(金)

企業・団体名	所在地	TEL	FAX
代表者名	連絡先	E-mail	

氏名	所属

日本大学工学部

〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原1

JR東北
新幹線

東京駅 → 郡山駅(やまびこ号 80分)
郡山駅 → 日本大学下車(日大行バス 20分)

JR
東北本線

郡山駅 → 日本大学下車(日大行バス 20分)
安積永盛駅下車(徒歩 15分)

福島空港

車で約30分

大学内MAP



アクセスMAP



※駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

申し込み方法

氏名、住所および連絡先(電話、メールアドレス)を記入の上(自由書式)、メールまたはFAXにて下記申し込み先にご送付ください。

申し込み先

日本大学工学部 土木工学科
地震工学研究室 担当:中村 晋

TEL 024(956)8720
(研究事務課)
FAX 024(956)8858

E-mail hashi@civil.ce.nihon-u.ac.jp
URL http://www.ce.nihon-u.ac.jp/